

# ギャップを埋めたい！ 制度のはざまの子どもたちの 人権を守るには？

2024年2月9日（金）19:00～21:00  
飯田橋セントラルプラザ、オンライン（ZOOM）

文字による  
情報保障あり

日本では、障害の種別や状態によっては障害者手帳がもらえません。それにより適切な支援がされない人たちがいます。

この分科会ではそんな制度からもれた、「はざまの子どもたち」の教育や生活などを知り、人権的視点を持った仕組みづくりを学んでいきます。

## おすすめ！

- ・子どもに関わりのある方（親、支援者、教育関係者等）
- ・関心のある方

## 講師



崔 栄繁（さい たかのり）さん

1966年 神奈川県生まれ育ち。早稲田大学法学部卒業後、韓国のソウル大学大学院に留学（国際法専攻）。1999年にDPI権利擁護センターのスタッフとなり、現在、(特定非営利活動法人)DPI日本会議議長補佐。日本障害フォーラム（JDF）障害者権利条約に関するパラレルレポート特別委員会委員。2002年より8回に渡り開催された障害者権利条約策定のための国連の特別委員会に、第5回を除く全てに日本障害フォーラム（JDF）のスタッフとして参加。重度障害者の介助者歴7年。現職のほか、関西大学客員教授(2020年～2021年)、明治大学法学部比較法研究所客員研究員（2021年～）など。



添田 洋美(そえだ ひろみ)さん

LiD/APD当事者会 imua（東京）代表  
LINEオープンチャット LiD/APD親の会 管理人  
LiD/APD当事者として3人の子の親としての経験と視点でピアサポート活動に取り組んでいる。

裏面  
詳細は  
申込方法



## ■ 日時・会場・参加費

○分科会名：ギャップを埋めたい！制度のはざまの子どもたちの人権を守るには？

○日 時：2024年2月9日(金)19:00～21:00

○参加方法：飯田橋セントラルプラザ12階会議室CD・オンライン(Zoom)

○定 員：会場 30名 オンライン 30名



## ■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2024 について

「分科会②：ギャップを埋めたい！制度のはざまの子どもたちの人権を守るには？」はく市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2024の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「希望ある未来をつくる」みなさまのご参加をお待ちしています。

■開催期間 2024年2月9日(金)～11日(日)

■会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか

■参加費 1分科会1,000円 会場参加は3日間3,000円(オンラインへの変更不可)

\*学生(大学生含む)または18歳未満の方は無料

■企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2024 実行委員会

■主催 東京ボランティア・市民活動センター

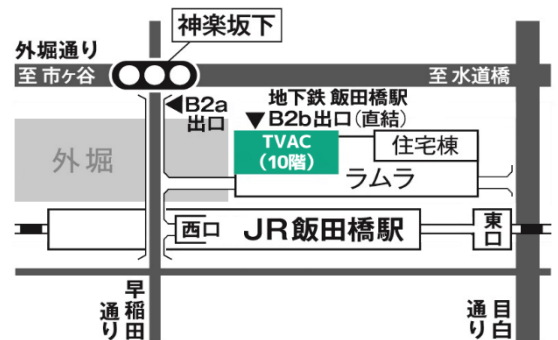
■アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手  
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・  
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口

■特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>

■Twitter 「@voluntaryforum」

■Instagram 「@voluntaryforum」

■Facebook 「@voluntaryforumtokyo (市民社会をつくる  
ボランティアフォーラム Tokyo)」



## ■ 参加申し込み方法

○「分科会②：ギャップを埋めたい！制度のはざまの子どもたちの人権を守るには？」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)

○参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。

○ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 渡部・後藤・太田・高山

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

\*特設サイトからお申込できます